

【本日ご紹介】

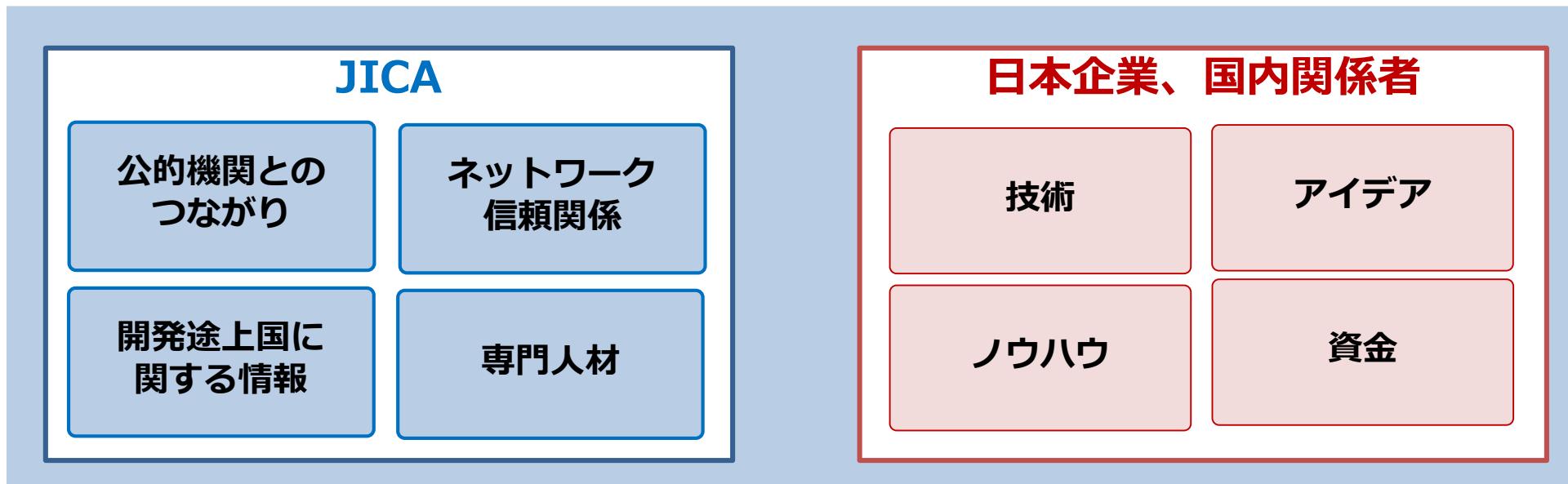
- 中小企業・SDGsビジネス支援事業
- ABEイニシアティブ3.0
- Project NINJA (**Next Innovation with Japan**) ビジネスコンテスト

- JICA事業（円借款、無償資金協力、技術協力）への日本企業参画
- 海外投融資

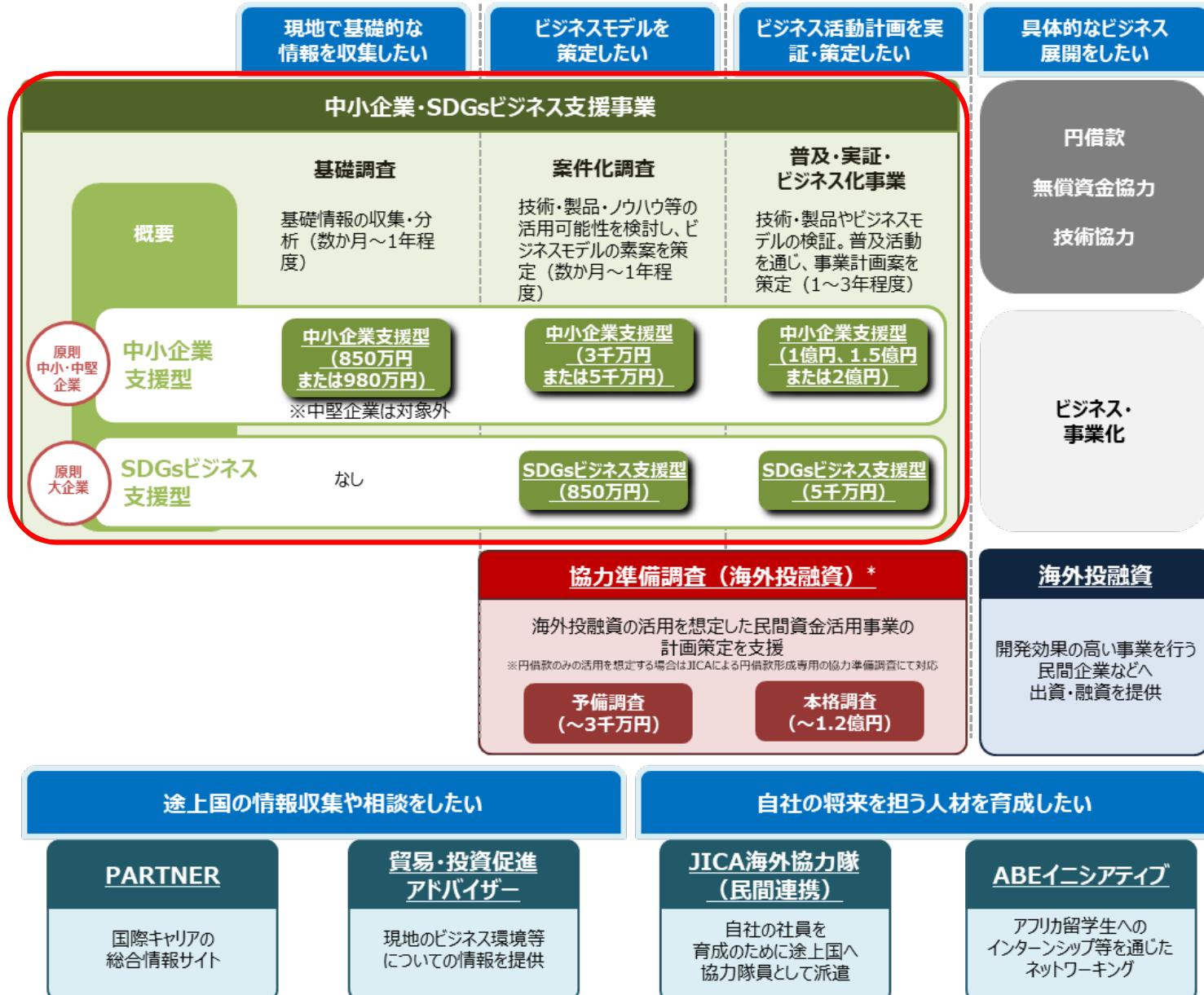
JICAの民間連携事業について



- 従来のODAだけでは途上国の経済・社会課題の解決への貢献に限界があるとの認識から、JICAは民間企業等のビジネス、関係機関との事業を通じた現地の課題解決を推し進めています。また、各地の企業、関係者との連携事業により、地方創生や地域活性化への貢献も目指しています。
- TICAD7で発表された「200億ドルを超える民間投資の拡大」にODAとして貢献します。



JICA民間連携事業：事業ステージ毎のメニュー



中小企業・SDGsビジネス支援事業



	基礎調査	案件化調査	普及・実証・ビジネス化事業	
概要	途上国の課題解決に貢献し得るビジネスモデルの検討に必要な基礎情報の収集を支援します。	途上国の課題解決に貢献し得る技術・製品・ノウハウ等を活用したビジネスアイデアやODA事業での活用可能性の検討、ビジネスモデルの策定を支援します。	途上国の課題解決に貢献し得るビジネスの事業化に向けて、技術・製品・ノウハウ等の実証活動を含むビジネスモデルの検証、提案製品等への理解の促進、ODA事業での活用可能性の検討等を通じた事業計画案の策定を支援します。	
募集実施日程	上期 春頃 公示予定 (JICAのHP)	下期 秋頃 公示予定 (JICAのHP)		
対象	中小企業支援型（のみ）	中小企業支援型	SDGsビジネス支援型	中小企業支援型
	中小企業、中小企業団体の一部組合 (※中堅企業は対象外)	中小企業、中堅企業、中小企業団体の一部組合	「中小企業支援型」の対象者に該当しない本邦登記法人	中小企業、中堅企業、中小企業団体の一部組合
上限金額（税込）	850万円 (但し、遠隔地域（東アジア、東南アジア、南アジア以外の地域）については国際航空運賃に関する経費を上限300万円まで別見積とし、それ以外の経費は上限680万円として提案)	一件あたり3,000万円 (機材の輸送が必要な場合は、5,000万円)	一件あたり850万円	一件あたり1億円 (大規模／高度な製品等を実証する場合は1.5億円、インフラ整備技術推進案件及び地域産業集積海外展開推進案件は2億円)
負担経費	<ul style="list-style-type: none"> 人件費（外部人材活用費のみ） 旅費 現地活動費 管理費 	<ul style="list-style-type: none"> 人件費（外部人材活用費のみ） 旅費 機材輸送費 現地活動費 本邦受入活動費 管理費 	<ul style="list-style-type: none"> 旅費 現地活動費 管理費 	<ul style="list-style-type: none"> 人件費（外部人材活用費のみ） 旅費 機材製造・購入・輸送費 現地活動費 本邦受入活動費 管理費
協力期間	数か月～1年程度			1～3年程度

- 2019年度は、アフリカ課題提示型（アフリカの課題（ビジネスチャンス）を提示した、中小企業・SDGsビジネス支援事業の公示）を実施。

- 2019年度第一回公示

中小企業支援型：11件/46件	SDGsビジネス支援型：4件/10件
-----------------	--------------------

- 2019年度第二回公示

中小企業支援型：12件/62件	SDGsビジネス支援型：3件/11件
-----------------	--------------------

- 2020年度第一回公示

中小企業支援型：12件/51件	SDGsビジネス支援型：2件/11件
-----------------	--------------------

- 過去の採択案件が検索・参照できます。

https://www2.jica.go.jp/ja/priv_sme_partner/index.php

- 民間企業の製品・技術の活用が期待される開発途上国の課題が検索・参照できます。

https://www.jica.go.jp/priv_partner/case/reference/subjects/index.html

課題発信セミナーのご案内



- ・民間企業の製品・技術等が発展途上国の開発ニーズに活かせることができる、ビジネスチャンスが途上国にあることを発信するため、年に2回「課題発信セミナー」を開催しています。
- ・次回は**3月18日（木）、19日（金）**に開催予定です。
- ・なお、昨年10月には以下の10のテーマでセミナーを実施しました。

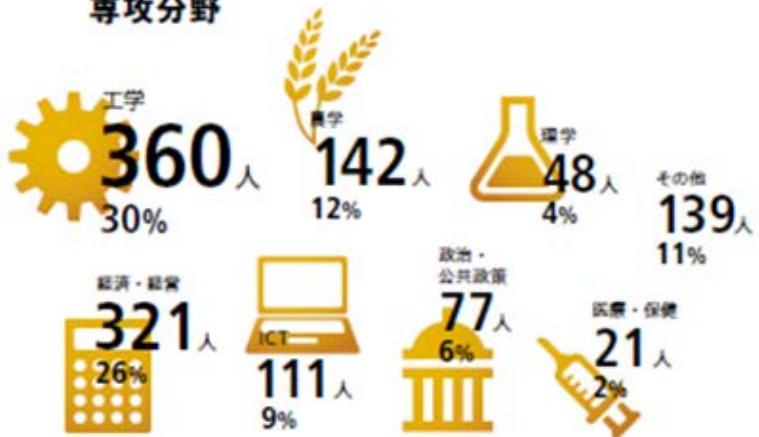
https://www.jica.go.jp/priv_partner/information/field/2020/20201027_01.html

産業振興・民間セクター開発	国際協力 × DX
保健医療 (UHCを目指した保健システムの強化)	農業・農村振興
水（水供給・手洗い）	基礎教育
平和構築分野における 水供給・エネルギー等の課題とニーズ	電力・エネルギー
都市開発・運輸交通	外国人材を活用した海外展開

ABEイニシアティブ

- 2014年の受け入れ開始以降、1,300人以上を受け入れ。
- ABEイニシアティブ研修生-インターン受入企業-大学の人的ネットワーク形成が進む。

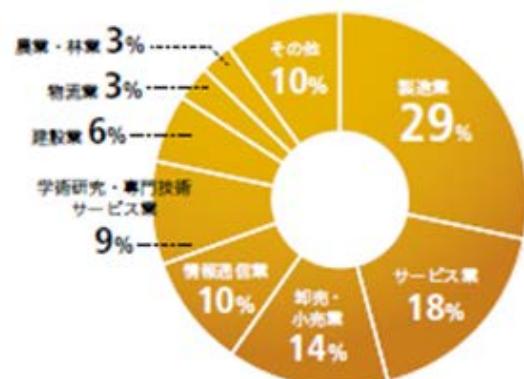
専攻分野



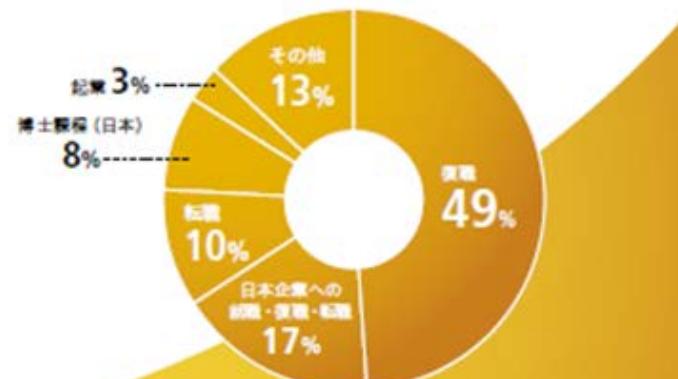
インターン受入登録企業数



インターン受入登録企業の業種



帰国後進路



ABEイニシアティブ3.0

- 日・アフリカビジネス推進に資する産業人材を6年間で3,000人育成（内JICAは1,200人を担当）

プログラムの概要



【募集・選考】

- 日本企業の関心分野を踏まえた重点分野の設定
- 民間人材の受け入れ継続
- インターン受け入れを前提とした企業推薦制度は廃止

改善

【ネットワーキング・インターン】

- JICA以外のアフリカからの留学生も対象（希望・選抜制）
- インターンマッチングのためのネットワーキングフェア
- 夏期休暇、修士課程修了後のインターン

拡充

【ビジネスプログラム】

- JICA以外のアフリカからの留学生も対象（希望・選抜制）
- 日本語研修、起業研修、企業見学会
- 留学生への各種セミナー、就職案内等の情報提供強化

拡充

【帰国後フォローアップ】

- ABEイニシアティブ研修生ネットワークとの連携強化
- 一部修了生に対する就職支援

拡充

インターンシップ受入れ関心企業としてのご登録

- 受入れ関心企業リストへの登録をしていただくことで、以下が可能となります。
【情報へのアクセス】
- 各種ビジネスセミナー、交流会、イベント案内
【ABEイニシアティブの活用・参画】
- ネットワーキングへの参加（例：2019年度南アフリカフォローアップ調査団派遣）
- インターン受け入れ（マッチングイベントへの参加、夏期、修士修了時インターン）

【問い合わせ先】

一般財団法人日本国際協力センター（JICE） 留学生事業第二部事業調整課

インターンシップチーム

E-mail: jica-internship@jice.org

電話: 03-6838-2717 Fax: 03-6838-2711

この他、来日中・卒業後の学生についての情報や交流機会など、隨時ご相談ください。

<https://www.jica.go.jp/africahiroba/business/detail/03/index.html>

JICA起業家支援の目的・活動概要

社会課題をビジネスとして解決を図る起業家の育成を促進し、日系企業を含む海外企業との連携を図りつつ、イノベーション/DXの加速により、SDGsへの貢献を促進



- ① 起業啓発・起業家育成活動
- ② 日本・海外でのイベント開催による企業連携促進
- ③ ベンチャー投資／インパクト投資促進
- ④ 現地スタートアップに係る情報発信
- ⑤ エコシステム強化に係る政策提言
- ⑥ スタートアップによるインパクト把握

NINJA: Next Innovation with JAPANの略称、JICA起業家支援活動を総称
活動①～⑥は技術協力、調査・研究等を通じて実施

NINJA Business Plan Competition in response to COVID-19 の概要

JICAはコロナ禍において社会構造・経済活動の変化に対応した革新的なビジネスモデル・テクノロジーを生み出すスタートアップを発掘し、成長を促すビジネスコンテストを開催。

項目	概要
プログラム名：	NINJA Business Plan Competition in response to COVID-19
目的：	COVID-19に伴う社会構造・経済活動の変化に対応した革新的なビジネスモデル・テクノロジーを生み出すスタートアップの発掘・その成長を促すビジネスコンテストの実施及び優秀企業によるパイロット事業の実証
対象国：	アフリカ19か国
対象企業：	<ul style="list-style-type: none">事業実施国において登記済みの企業または団体サービスを提供している、又はサービスを提供する目途が契約期間中につくこと等
応募内容：	COVID-19による社会構造・経済活動の変化に対応したビジネスアイディア及び事業概要
アワード：	<ul style="list-style-type: none">各国において3~5社を目途に優秀企業を選定各優秀企業に事業実証を委託優秀企業から10社程度を選定し、決勝戦を実施予定
スケジュール：	<p>募集開始： 2020年7月6日 募集締切： 2020年8月5日 (エチオピアのみ8月26日) 優秀企業選定： 2020年9月～10月 決勝戦： 2021年2月</p>



NINJA Business Plan Competition in response to COVID-19 の概要

全体の応募数は2,713件、優秀企業への実証事業委託を経て、2021年2月に決勝戦を実施。

19か国の応募企業数

国名	応募数	割合	進出日系企業拠点数 ^(注)
Angola	26	0.96%	7
Burkina Faso	25	0.92%	2
Botswana	110	4.05%	7
Cameroon	127	4.68%	8
Côte d'Ivoire	38	1.40%	15
Egypt	50	1.84%	51
Ethiopia	124	4.57%	12
Ghana	195	7.19%	48
Kenya	341	12.57%	70
Madagascar	74	2.73%	13
Mauritius	19	0.70%	5
Nigeria	549	20.24%	42
Rwanda	116	4.28%	23
Senegal	57	2.10%	17
South Africa	76	2.80%	273
Tanzania	98	3.61%	22
Tunisia	64	2.36%	17
Uganda	460	16.96%	25
Zambia	164	6.04%	17
Total	2,713	100.00%	-

外務省海外在留邦人数調査統計表一覧 (https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/page22_000043.htm)

優秀企業との実証事業について

- 19か国のそれぞれの国において優秀企業を最大5社程度を日途に選定し、JICAは各企業に事業実証を委託。
- 各企業はビジネスコンテストにて提案した内容を約6か月間の期間に実証実験を行い、JICAへ結果報告を行う。



決勝戦（2021年2月26日）

- 10社程度をオンライン接続し、ピッチイベント。
- 日本企業との連携機会を創出。

参加型Webイベント「アフリカ新興テック ピッチ決勝戦」 | 日経イベント&セミナー

<https://events.nikkei.co.jp/33538/>

お問い合わせ先



◆アフリカでの事業全般に関するお問い合わせ

アフリカ部計画TICAD推進課（ビジネス窓口担当：藤田真由美）

電話：03-5226-8208 email: Fujita.Mayumi2@jica.go.jp

◆中小企業・SDGsビジネス支援事業

中小企業・SDGsビジネス支援事業窓口

電話：03-5226-3491 email: sdg_sme@jica.go.jp

企業所在地のある都道府県を所管している国内機関一覧

<https://www.jica.go.jp/about/structure/domestic/index.html>

◆ABEイニシアティブ

アフリカ部 計画・TICAD推進課 ABEイニシアティブ担当（山江海邦、尾形庸次）

電話：03-5226-8208 email: abe2@jica.go.jp

◆Project NINJA

経済開発部 民間セクター開発グループ Project NINJA担当（江田慶子）

電話：03-5226-8980 email: Eda.Keiko@jica.go.jp